

2026 年 1 月 1 日

原料費調整制度に基づく 2026 年 2 月検針分のガス料金について

新発田ガス株式会社

新発田ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づきまして、2026 年 2 月検針分の調整単位料金（1－1 供給区域）を算定いたしました。

平均原料価格につきましては 2025 年 9 月～2025 年 11 月の LNG 原料価格（貿易統計数字）により算定しております。

1. ガス料金

(1) 一般ガス供給約款料金表（1－1 供給区域）

(消費税 10%込)

	A 料金	B 料金	C 料金
月間使用量	0～24 m <sup>3</sup>	25～338 m <sup>3</sup>	339 m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	1,045.00 円	1,364.00 円	4,690.40 円
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	145.00 円	131.80 円	121.96 円
※値引後調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	127.00 円	113.80 円	103.96 円

(各月のご使用量に応じて A～C の各料金が適用されます)

政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に基づき、調整単位料金から 18.00 円/m<sup>3</sup> が値引きされています。

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

(円／t)

算定期間	2025 年 9 月～2025 年 11 月からの平均
平均原料価格 (LNG)	85,120 (a)

基準平均原料価格 (LNG)	39,090 (b)
----------------	------------

差額(a－b)	46,000 (100 円未満切捨)
---------	--------------------

※平均原料価格 (LNG) は貿易統計値から算出

## (2) 単位料金調整額の算定方法

### <原料価格の変動による原料費調整額の算定>

#### ■平均原料価格の算定

貿易統計値	数量 ( t )	価額(千円)
9 月分 LNG 価格	5, 156, 165	424, 747, 774
10 月分 LNG 価格	5, 781, 844	472, 198, 714
11 月分 LNG 価格	4, 730, 411	397, 995, 244
合 計	15, 668, 420	1, 294, 941, 732

LNG 平均価格(貿易統計値)

$$\begin{aligned} 1, 294, 941, 732 \text{ 千円} \div 15, 668, 420 \text{ t} \times 1, 000 \text{ 円} &= 82, 646. 6059 \text{ 円/t} \\ &\downarrow \text{ (10 円未満四捨五入)} \\ &= 82, 650 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 82, 650 \text{ 円/t} \times 1. 0299 \text{ (LNG への熱量換算係数} \times \text{数量構成比)} \\ &= 85, 121. 2350 \text{ 円/t} \\ &\downarrow \text{ (10 円未満四捨五入)} \\ &= 85, 120 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

平均原料価格は 85, 120 円/t となります。

#### ■原料価格変動額の算定 (平均原料価格が基準平均原料価格以上の場合)

$$\begin{aligned} 85, 120 \text{ 円/t} - 39, 090 \text{ 円/t (} \times \text{基準平均原料価格)} &= 46, 030 \text{ 円/t} \\ &\downarrow \text{ (100 円未満切り捨て)} \\ &= \underline{46, 000 \text{ 円/t}} \end{aligned}$$

\* 基準原料価格は LNG 平均価格(H28. 3～5 の貿易統計値) に基づき計算した数値です。

#### ■原料費調整額 (1 m<sup>3</sup>あたり調整額) の算定

$$\begin{aligned} \text{原料費調整額} &= \underline{46, 000 \text{ 円/t}} \times 0. 077(\%) \div 100 \text{ 円} \times (1+0. 10) \\ &= \underline{\underline{38. 9620 \text{ 円/m}^3 \text{ (税込)}}} \end{aligned}$$

注意：調整単位料金は、基準単位料金+原料価格変動額×0. 077÷100 円×(1+消費税率) の計算結果に対して小数点第 3 位以下切り捨てとなります。

#### \* A 料金の場合の調整単位料金の計算例

$$\begin{aligned} 106. 04 \text{ 円} + 46, 000 \text{ 円} \times 0. 077 \div 100 \text{ 円} \times (1+0. 10) &= 145. 0020 \text{ 円/m}^3 \\ 145. 0020 \text{ 円} - 18. 00 \text{ 円 (電気・ガス料金負担軽減支援値引き (税込み))} &= \underline{\underline{127. 0020 \text{ 円/m}^3}} \end{aligned}$$

参考：基準単位料金は以下のとおりです。(消費税 10%込)

1-1 供給区域 (新発田地区)	A 料金	B 料金	C 料金
基準単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	106. 04 円	92. 84 円	83. 00 円

※ 0. 077 は原料の価格変動 100 円につき、ガス 1 m<sup>3</sup>に相当する金額に換算する数値です。